



2009～10 年度
国際ロータリー会長

ジョン・ケニー

Weekly Report Niigata



ロータリーの未来は
あなたの手に

2009～2010 年度 国際ロータリーのテーマ



2009～10 年度
新潟ロータリー会長

小林 敬直

新潟 RC 10 月第2例会 (2009.10.13) No.2820

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 小林 敬直会長挨拶

< 熱田神宮 >

今月10月10日11日と名古屋にあります熱田神宮の創祀千九百年祭に参列してまいりました。

御社殿を新しくして、御祭神を仮殿から新殿に遷す 遷座祭に参列してまいりました。

熱田神宮とは、天皇の地位のシンボルとして知られる「三種の神器」のひとつ、「草薙神劍」(一般には「草薙の劍」とよばれる)のことであり、それはまた天照大神の御霊代であるとされている。

『古事記』『日本書紀』によれば、草薙神劍は、素戔鳴尊が八咫大蛇を退治して切り刻んだときに、大蛇の尾から出てきた劍である。

素戔鳴尊は、この劍を天照大神に献上したとされる。だが、『日本書紀』一書に、草薙劍は「尾張国吾湯市村にあり。すなわち熱田祝部所掌の神これなり」(原漢文)と記されるように、この劍は、古くから熱田神宮の祭神とされていた。その背景には、日本武尊にまつわる神話があった。

『古事記』によれば、西国平定を果たして戻ったばかりにもかかわらず、景行天皇から手勢の兵もなく東国を平定するように命じられた倭建命(日本武尊)が、伊勢神宮に叔母の倭比売(姫)命を訪ねて、「天皇は、私に死ねといっているのも同然です」と嘆いたときに、倭比売命から授けられたのが、「草那芸劍」であった。

そして、「草薙劍」を授けられた日本武尊は、駿河国(『古事記』では相模国)焼津付近の草原で周囲から火を放たれて殺害されそうになったとき、この劍で周りの草を薙ぎはらい、内側から火を点けて事なきを得たとされる。『日本書紀』の分注によれば、この事跡によって、本来

あめのむらくものつるぎ

「天叢雲劍」と称されていた劍を「草薙劍」とよぶようになったという。

その後、日本武尊は東国各地を平定して尾張国に至り、宮簀媛命と契りを結んだが、幸せな日々は長く続かなかった。伊吹山の荒神の平定に向かうことになった日本武尊は、草薙神劍を宮簀媛命のもとに置いたまま平定に向かい、二度と帰ることはなかったのである。熱田の地に草薙神劍が祀られるのは、このような由緒による。

三種の神器とは

八咫鏡と草薙劍(天叢雲劍)

やたのかがみ くさなぎのつるぎ あめのむらくものつるぎ 八咫瓊曲玉をいいます。

やさかにのまがたま 八咫の鏡の本体は伊勢神宮に、草薙の劍の本体は熱田神宮に、八咫瓊曲玉は皇居にあります。

皇居賢所のご神体は八咫の鏡であり、劍と玉が御所の「劍璽の間」にあります。皇居の神器のうち鏡と劍は「分身」です。

皆様も名古屋へ行く機会がありましたら、新しくなった熱田神宮に是非ご参拝下さい。

(3) 委員会報告

・柳瀬親睦副委員長 10月20日 午後5:45より大橋屋にて月見夜例会を開催します。

・前川 磐職業奉仕委員長

本日例会終了後、山崎製パンへ職場訪問に参ります。バスに乗られる方はイタリア軒前より乗車下さい。

(4) 幹事報告（石井 和弘幹事）

- ・10月17・18日と柏崎市で地区大会が開催されます。
- ・徳永 昭輝米山奨学委員長より、本日配布した10月米山月間に向けてという印刷物と米山奨学会パンフレットを是非、お読み下さい。

(5) 会員スピーチ「ドコモが目指す安心・安全」

(株)NTTドコモ新潟支店 支店長 田中 和重君

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

新潟ロータリークラブ創立70周年記念式典

2010年4月23日（金）